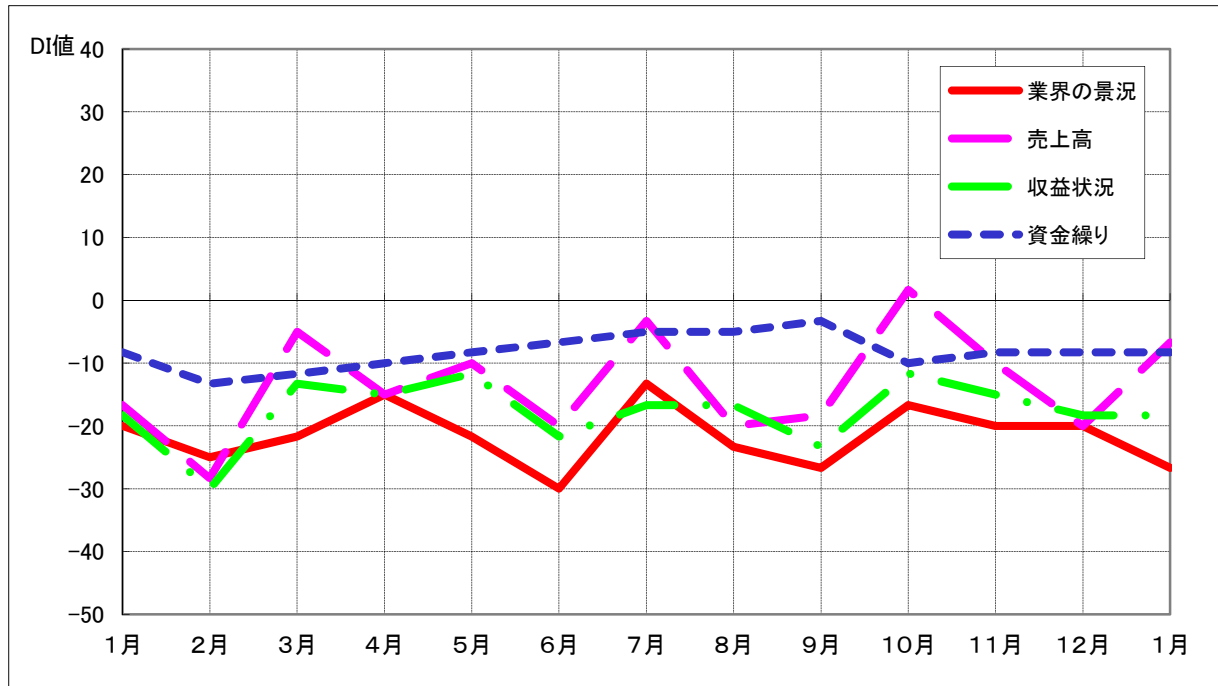


## 業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成30年1月～平成31年1月

単位:ポイント



	H30												H31
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
業界の景況	-20.0	-25.0	-21.7	-15.0	-21.7	-30.0	-13.3	-23.3	-26.7	-16.7	-20.0	-20.0	-26.7
売上高	-16.7	-28.3	-5.0	-15.0	-10.0	-20.0	-3.3	-20.0	-18.3	1.7	-10.0	-20.0	-6.7
収益状況	-18.3	-30.0	-13.3	-15.0	-11.7	-21.7	-16.7	-16.7	-23.3	-11.7	-15.0	-18.3	-18.3
資金繰り	-8.3	-13.3	-11.7	-10.0	-8.3	-6.7	-5.0	-5.0	-3.3	-10.0	-8.3	-8.3	-8.3

1月のDI値は前月と比べ、1項目改善、2項目不変、1項目悪化であった。「売上高」DI値は13.3ポイント改善、「収益状況」DI値、「資金繰り」DI値共に不変という結果になり、「業界の景況」DI値は6.7ポイント悪化した。前年同月比でみると1項目で改善、2項目不変、1項目悪化した。「売上高」DI値は10ポイント改善、「収益状況」DI値、「資金繰り」DI値は不変、「業界の景況」DI値は6.7ポイント悪化という結果となった。

連絡員からは、先月に引き続き比較的温暖な天候が続き、建設業関連業種における受注量・出荷量の上昇や小売業を中心とした売上上昇の報告が寄せられた。しかし、天候に恵まれることで市街地や郊外に消費者が流出するケースもあった。小雪による運送コストの軽減があるとの報告も寄せられてはいるが、未だ原料・材料の高騰、人材不足、消費者の低価格指向等の改善には至っていない。

組合からの特記事項では、製造業においては先月に引き続き比較的温暖な天候が続き、建設業関連業種の受注量・出荷量が上昇している。建設業以外の業種では小雪による運送コストの軽減があるとの報告も寄せられてはいるが、原料・材料の高騰や消費者の低価格指向は変化なし。収益状況の改善は未だ見られない。

非製造業においては、昨年と比較すると温暖・小雪であったため小売業を中心に比較的売上は堅調に推移したようであるが、天候に恵まれることで市街地や郊外に消費者が流出した地域・商店街もあり、小雪の影響にはばらつきが出た。